

A. C. C. 定例勉強会の御案内

(CPD 単位申請予定)

『当日、登録番号のご記入をお願い致します。』

私たちがすまいを設計するときに、当然のように快適性を求めます。建築的に動線や外観等を意識するのは当然として、昨今は、室内の温熱環境への関心が高まるばかりです。同時にそれは省エネとのコラボになり、今までの概念的なところでの話のほとんどが数字化される様になりました。しかし、残念ながら私達の中でも関心が高い昔からの「土」や「板」をこの温熱や省エネの中に取り入れることは今までにあまりなかった様に思われます。

恵那の金子一弘さんは省エネと快適性を「土」に求めました。蓄熱容量の大きな「土塗壁」に断熱性と日射取得を上手に組み合わせ、急激な温度変化を防ぎ、快適な室内環境をつくる事を求めました。私達が伝統の名の元にだけ位置づけています「土塗壁」を現代の求める方法論に位置づけようとしています。上記の方法論はいかなるものか、金子さんにお話を伺ってみようと思います。皆様には万障お繰合わせの上ご参加頂きますよう御案内申し上げます。

「エコ住宅と伝統的建築」

—ここまで出来るエコ住宅—

内 容：

1. 木造住宅の中での省エネとは。
2. 木造住宅の快適性とは。
3. エコに「土塗壁」を選んだ理由。
4. 今までの調査・研究の結果と課題。
5. エコ住宅の実例。
6. その他。

■会場案内図



講 師： 金子建築工業株式会社
社長 金子一弘氏

進 行： 東海林 修 東海林建築設計事務所

日 時： 平成 26 年 2 月 17 日 (月)
18:00~18:30 開場 受付
18:30~20:45 勉強会

会 費： ￥1000 (学生・会員は無料) ※お釣の無いようお願い致します。

場 所： 名城大学名駅サテライト 名古屋駅前桜通ビル 13 階 多目的室
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-8 TEL052-551-1666

※公共交通機関でのお越しを御願いたします。

問い合わせ A. C. C. 事務局 (東海林建築設計事務所内)
TEL/FAX : 0568-51-6167 E-Mail : info@tokairin.jp

勉強会申込書

「エコ住宅と伝統的建築」—ここまで出来るエコ住宅—

貴社名.....参加者氏名.....人数.....

ご連絡先.....

住所 〒.....

TEL・携帯..... FAX.....

Eメール.....

加入している団体に○を付けて下さい。 建築士会・事務所協会・JIA・JSCA・建築学会・その他 (.....)